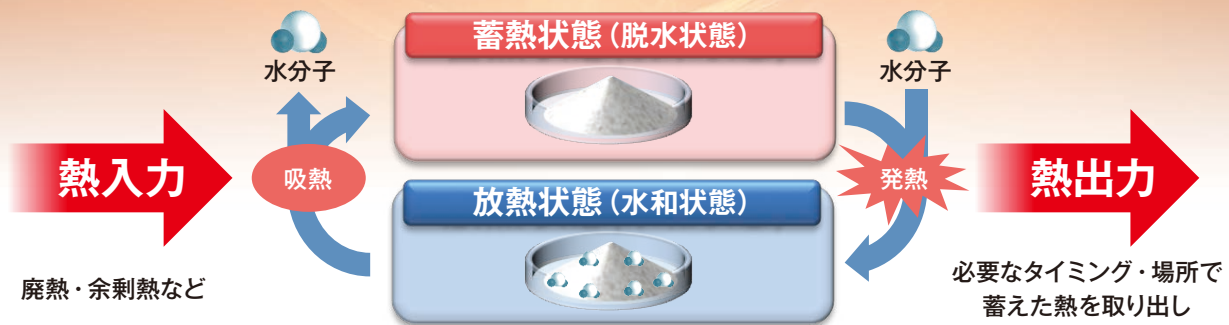


化学蓄熱材料

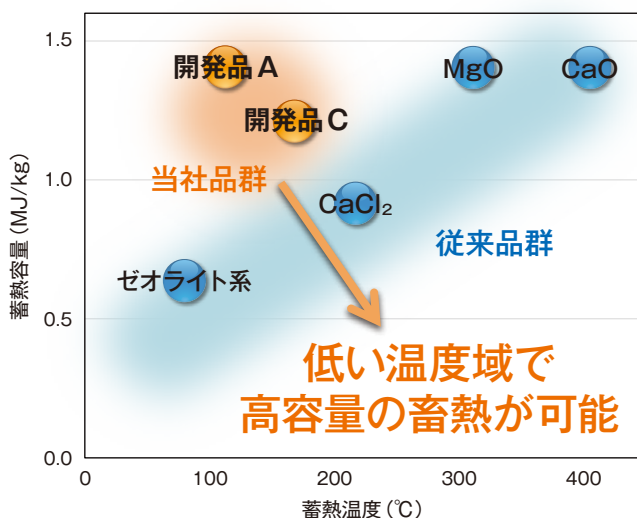
～廃熱の効率的利用を提案します～

▶ 化学蓄熱材料の作用機構



▶ 化学蓄熱材粉末

《化学蓄熱材の蓄熱温度 / 蓄熱容量マップ》



▶ 当社開発品の特徴

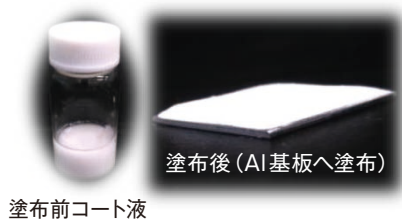
- 200°C以下で蓄熱が可能
- 大きな蓄熱量
- 様々な温度域に対応
- 腐食性無し

▶ 繰返し耐久性

※開発品B
試験継続中

繰返回数	蓄熱量 (MJ/kg)
0	1.20
12	1.21
92	1.22

▶ 化学蓄熱コート液



塗布前コート液

塗布後 (Al基板へ塗布)

各種基材への塗布が可能

溶剤	水
粘度	8.7mPa·s
推奨乾燥温度	100°C
蓄熱容量	約0.3MJ/kg
推奨蓄熱温度	80-120°C

▶ 想定用途

- 廃熱の空間輸送
- 内燃機関の暖機補助
- 空調

など